

## 地域貢献への取り組み

### 社会貢献活動

琉球銀行は、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

#### 地域福祉への支援活動

りゅうぎんユイマール助成会<sup>※</sup>は、平成21年3月、派遣契約を打ち切られた元派遣社員や路上生活者を支援しているNPO法人プロミスキーパズとうるま市でマングローブの保全に取り組んでいるNPO法人マングローブEEクラブに対して助成金を贈呈しました。4月には、プロスポーツを観戦する機会の少ない、小規模施設の通所者の皆さま500名を県内のプロバスケットチーム琉球ゴールデンキングスのリーグ最終戦に招待しました。

また、当行は公益信託契約代理店として、社会福祉活動にかかわる法人および団体を助成する「宇流麻(うるま)福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営にたずさわっています。

#### CSR(企業の社会的責任)活動

県内の小学生に対する金融教育の一環として、毎年、夏休み期間中に「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。

#### 芸術文化支援活動

平成10年より、地域への社会貢献と県内の若手芸術家育成を目的に「りゅうぎんふれあいコンサート」を開催しており、小規模作業所や老人福祉施設から毎年1,000名超の皆さまを招待しています。

芸術・文化活動の支援としては、沖縄県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型(びながた)を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型デザインコンテストを毎年開催しています。応募作品は展示会で発表するとともに、入賞作品は琉球銀行のカレンダーの絵柄として採用されるほか、ティッシュやメモ帳など頒布品の絵柄にも採用されています。

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から300万円の募金が集まった場合、銀行も300万円を拠出し、合計600万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、281件、1億2,447万円となりました。(平成21年5月31日現在)



プロミスキーパズへ助成金贈呈



キングス観戦チケット500枚を県社協、  
県セルブセンターへ贈呈



第6回 りゅうぎんキッズスクール